

邸

申込受付番号								
--------	--	--	--	--	--	--	--	--

事業者 情報		
団体検査 員番号		
団体検査 員名		

現場検査 立会者名			
現場検査 日時	年	月	日
	時	分	時 分

検査項目		適否の判断基準	判定	確認方法		
				目視 計測	書類	聴取
1 地盤調査	1	地盤調査の実施状況 <input type="checkbox"/> 設計施工基準に基づいて地盤調査が実施されている ・SWSは4隅含めて4箇所以上 又は工学的根拠から3箇所以下 ・適切な地盤調査方法である（※平板載荷試験の単独は不可） <input type="checkbox"/> 現地調査チェックシートが全てA判定のため地盤調査を省略している（戸建木造2階建て相当に限る）				
	2	地盤調査の考察 地盤調査会社等が工学的に考察を行い、地盤補強の要否や基礎の形式等が判断されている				
2 地業・地盤補強	1	地業 地業を実施している				
	2	地盤補強の実施状況 <input type="checkbox"/> 地盤調査結果に基づいた考察において、地盤補強が不要と判断されている <input type="checkbox"/> 考察に基づいて地盤補強工法が選定され、実施されている（工法を以下にチェック） <input type="checkbox"/> 柱状改良 <input type="checkbox"/> 表層改良 <input type="checkbox"/> 小口径鋼管杭 <input type="checkbox"/> 木杭 <input type="checkbox"/> 小口径コンクリート杭 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
3 基礎	1	基礎の構造 基礎の形式が地盤調査結果等に基づいて選択されている 根入れ深さが告示1347号に適合するように設計、施工されている ・布基礎240mm以上 ベタ基礎120mm以上				
		底盤 告示1347号に適合するように設計、施工されている ・厚さ150mm以上 ・地盤の許容応力度に応じた底盤の幅 ・ベース筋の径D10以上、間隔300mm以下				
	2	布基礎 告示1347号に適合するように設計、施工されている ・厚さ150mm以上 ・地盤の許容応力度に応じた底盤の幅 ・ベース筋の径D10以上、間隔300mm以下				
		ベタ基礎 配筋根拠が以下のいずれかである <input type="checkbox"/> ベタ基礎配筋表 <input type="checkbox"/> 構造計算 <input type="checkbox"/> 工学的判断（告示1347号、スパン表等） 配筋根拠に基づいて施工されている ・告示1347号 底盤の厚さ120mm以上、鉄筋径D10以上 間隔300mm以下				
3	立上り部分 告示1347号に適合するように施工されている ・厚さ120mm以上 ・鉄筋径 主筋D13以上、縦筋D10以上、間隔300mm以下 鉄筋の継手 <input type="checkbox"/> 重ね継手 <input type="checkbox"/> その他					
	4	別工区の施工状況 <input type="checkbox"/> 現場検査時に未施工の工区がある <input type="checkbox"/> 現場検査時に施工済の工区がある（工区を以下にチェック） <input type="checkbox"/> 深基礎部分 <input type="checkbox"/> 一部地下部分の基礎 <input type="checkbox"/> 別工区部分の基礎				
3条確認		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有⇒機構整理番号：				
基準同等仕様						
特記事項						
結果		<input type="checkbox"/> 指摘内容はありません <input type="checkbox"/> 指摘内容通知書を確認する				

【凡例】 判定欄 [適合：○、不適合：×と記入、該当なし：「/」（斜線）を記入]
 確認方法欄 [確認の拠り所を明らかにし、該当する欄にチェックマーク「レ」を記入]

邸

申込受付番号								
--------	--	--	--	--	--	--	--	--

事業者 情報		
団体検査 員番号		
団体検査 員名		

現場検査 立会者名			
現場検査 日時	年	月	日
	時	分	時 分

検査項目	適否の判断基準		判定	確認方法		
				目視 計測	書類	聴取
基礎 3	5	基礎高さ	地盤面からの高さが300mm以上である（特定住宅は400mm以上）			
4 土台	1	土台の 設置状況	<input type="checkbox"/> 柱の下部に土台を設置 <input type="checkbox"/> 柱を基礎に緊結 <input type="checkbox"/> その他（足固め設置等）			
	2	基礎との 緊結	土台と基礎がアンカーボルト等により緊結されている			
5 柱	1	小径	1階部分の柱の小径が建築基準法施行令第43条第1項を 満たす径である			
	2	欠き込み	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（補強措置を実施）			
	3	すみ柱	<input type="checkbox"/> 通し柱 <input type="checkbox"/> 管柱（補強措置を実施）			
	4	柱脚・柱頭の 接合方法	金物の設置に明らかな不具合が無い ・種類 ・留め付け方法 ・締め付け状態 等			
6 耐力壁	1	筋かい耐力壁	筋かいの欠き込み <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（補強金物を設置） 端部金物の設置状況に明らかな不具合が無い ・金物の種類、留め付け方法			
	2	面材耐力壁	<input type="checkbox"/> 構造用合板 <input type="checkbox"/> 構造用パネル <input type="checkbox"/> せっこうボード <input type="checkbox"/> その他 ・JASマーク等の認定マーク等から確認 面材耐力壁の釘打ち間隔が以下のいずれかを満たしている <input type="checkbox"/> 面材の仕様 <input type="checkbox"/> 告示1100号			
7 材横	1	欠き込み	中央下端部に構造耐力上支障となる欠き込みがない			
8 床組	1	火打ちばり	火打ちばりが設計図書とおりの位置に設置されている			
	2	面材床	2階以上の床が面材床で構成されている			
9 小屋組	1	振れ止め	<input type="checkbox"/> 振れ止め等が設置されている <input type="checkbox"/> 構造計算により省略 <input type="checkbox"/> 屋根緩勾配等により振れ止め無し			
	2	たる木	軒先と接合されている			
	3	構成材	小屋組みが以下のいずれかの部材で構成されている <input type="checkbox"/> 火打ちばり <input type="checkbox"/> 面材			
3条確認		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有⇒機構整理番号：				
基準同等仕様						
特記事項						
結 果		<input type="checkbox"/> 指摘内容はありません <input type="checkbox"/> 指摘内容通知書を確認する				

【凡例】 判定欄 【適合：○、不適合：×と記入、該当なし：「/」（斜線）を記入】
 確認方法欄 【確認の拠り所を明らかにし、該当する欄にチェックマーク「シ」を記入】